

## 有峰におけるヤマムユガ科について（2022年の調査より）

有峰森林文化村

有峰県立自然公園一帯は、ブナ、ミズナラを中心とした標高1000m～1300mの夏緑樹林帯の高原盆地で、既に931種の蛾類が記録・報告されている。このうち、ヤマムユガ科は、エゾヨツメ、オオミズアオ、オナガミズアオ、ヤマムユ、ヒメヤマムユ、クスサン、クロウスタビガ及びウスタビガの合計8種類が分布し、ライトトラップによる蛾類の分布調査でもこの8種を確認している。ヤマムユガ科は中型～大型の蛾で、口吻が退化し、摂食能力を持たないため、成虫は交尾、産卵後死ぬことが知られている。表1にヤマムユガ科の特徴について示した。

今年(2022)は、有峰ビジターセンターにおいて昨年ライトトラップに飛来したヤマムユ及びヒメヤマムユ♀から採卵した越冬卵から、孵化させた幼虫をミズナラで飼育し、その生態（幼虫期、蛹期、成虫期の全過程）について観察、記録をおこなった。「ヤマムユガ科の飼育日誌」ありみネット参照 #1 有峰で最初に出現するヤマムユガ科は、エゾヨツメで、有峰では5月中旬から6月上旬に成虫が出現する。同時期イボタガ科のイボタガもライトトラップに飛来し、その分布も確認している。次に出現するヤマムユガ科はオオミズアオとオナガミズアオの両種で、両種とも5月下旬から8月上旬の同時期に出現する。この両種Actias属で、成虫の容姿が月の青白い光を連想するからだろうか「luna moth」の英名で知られており、ライトトラップに飛来する雄姿は幻想的である。両種の同定は慣れないと難しいが、オオミズアオの触覚の色は、褐色、オナガミズアオの触覚の色は淡緑色で同定している。オオミズアオの幼虫は広食性を示すのに対し、オナガミズアオはカバノキ科に限定した狭食性を示す。その後はヤマムユが続き、8月中旬から10月上旬に出現する。♂♀とも翅の色彩に変異がみられる。さらに、重複しながらヒメヤマムユ、クスサン、クロウスタビガ、ウスタビガの順で成虫の出現が続く。クスサンもヤマムユ同様、♂♀とも変異が多様である。どの種も、野生下で幼虫や成虫を発見、観察するのは難しいと実感している。

## 参考文献

- 1) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（1981年7月）
  - 2) 中川秀幸他：常願寺川流域（有峰地区）自然環境調査報告：有峰の昆虫類（1996年3月）
  - 3) 岸田泰則著：日本産蛾類標準図鑑ⅠⅡ/学研
  - 4) 岸田泰則他著：日本のヤマムユガ/（有）むし社
- #1 ありみネット <http://www.arimine.net>

表1 ヤマムユガ科の特徴

No	和名	学名	有峰の成虫出現時期	食餌植物
1	エゾヨツメ	<i>Agla japonica</i>	5月中旬～6月上旬	ブナ科、カバノキ科など
2	オオミズアオ	<i>Actias aliena</i>	5月下旬～8月上旬	バラ科、ブナ科、カバノキ科、ミズキ科など
3	オナガミズアオ	<i>Actias gnoma</i>	5月下旬～8月上旬	カバノキ科
4	ヤマムユ	<i>Antheraea yamamai</i>	8月中旬～10月上旬	ブナ科、バラ科など
5	ヒメヤマムユ	<i>Saturnia jonasii</i>	8月下旬～10月中旬	ブナ科、コナ科、バラ科、ミズキ科など
6	クスサン	<i>Saturnia japonica</i>	9月上旬～10月下旬	ブナ科、ウルシ科、バラ科、ムクロジ科など
7	クロウスタビガ	<i>Rhodinia jankowskii</i>	10月上旬～10月中旬	キハダ(ミカン科)
8	ウスタビガ	<i>Rhodinia fugax</i>	10月下旬～11月上旬	ブナ科、コナ科、バラ科、ムクロジ科など

表1 ヤマムユガ科の特徴(続き)

No	和名	生態	化性	越冬態
1	エゾヨツメ	有峰では晩春に発生、静止中は翅を閉じる、♂は日没直後に活動	年1化	蛹
2	オオミズアオ	成虫の出現期間比較的長い、広食性、触覚は褐色	年1化	蛹
3	オナガミズアオ	成虫の出現期間比較的長い、狭食性、触覚は淡緑色	年1化	蛹
4	ヤマムユ	成虫の出現期間比較的長い、広食性、♂♀とも個体変異あり	年1化	卵
5	ヒメヤマムユ	成虫の出現期間比較的長い、広食性、触覚は褐色、個体変異あり	年1化	卵
6	クスサン	初秋から晩秋にかけて発生、広食性、♂♀とも個体変異あり	年1化	卵
7	クロウスタビガ	10月の新月前後に発生、成虫の出現期間短い、単食性	年1化	卵
8	ウスタビガ	最も遅い時期に発生、半屋飛性(特に♂個体)、♂に個体変異	年1化	卵

表2 有峰におけるヤマムギ科の成虫の出現時期(2021年及び2022年の集計から)

種名	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	
エゾヨツメ																				
オオミズアオ																				
オナガミズアオ																				
ヤマムユ																				
ヒメヤマムユ																				
クスサン																				
クロウスタビガ																				
ウススタビガ																				



エゾヨツメ♂



エゾヨツメ♀



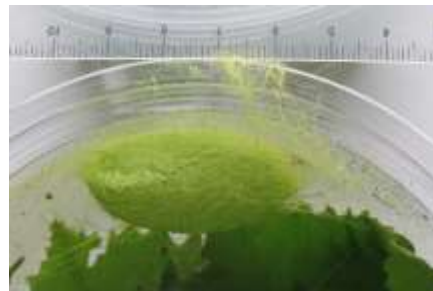
オナガミズアオ♂



オオミズアオ♂



ヤマムユ幼虫



ヤマムユ蛹



ヤママユ♂



ヒメヤママユ幼虫



ヒメヤママユ♂



ヒメヤママユ♂  
黒化型(右)正常型(左)



クロウシタビガメ



クスサン♀



ウスタビガメ



ウスタビガメ♀